

団体の紹介

三州足助公社の株主は、71%が豊田市・29%が金融機関などで、建物などの資産は豊田市の所有です。豊田市より運営・管理を委託されて営業しています。よって、代表者は豊田市の副市長が兼務していますが、職員は完全に三州足助公社の所属で働いています。

三州足助公社は、豊田市の駐車場管理や他の観光施設などを全般的に行っており、百年草事業部が「豊田市百年草」の施設を運営・管理しています。また、施設内ではデイ・サービスなどを社会福祉協議会が運営しています。

具体的には、「頑固じいのこだわり」として、人のぬくもりがスパイスです。厳選された素材を使い、一つ一つ人の手で作ります。頑固なおやじたちが作り出す本物の味を、いつまでも愛される製品を作り続けたいと活動しています。ガラス越しに工房見学OKで、試食もあります。週末には炭火焼フランクを販売しています。



この団体のあゆみ



共生（＝健全者も弱者もともに生き、自ら積極的に参加していくこと）を理念に、元気・生きがい・快適サービスを3つの柱として、事業を展開しています。主に、観光と福祉のドッキング事業です。

今後も社会参画の場として子供や地域の人々との接点となるような事業展開を目指しています。

平成2年10月 百年草協会・ZiZi工房・シルバー人材センターなど6団体で営業開始

平成5年1月 宿泊棟の営業開始

平成7年8月 バーバラはうすの営業開始

平成16年4月 豊田市より運営・管理を6団体から株式会社三州足助公社に移管し、一本化する

今までの活動内容と今後の課題

三州足助屋敷という手づくりの技術を持つ高齢者が、生き甲斐を持って働ける観光施設の事業化・運営を成功させ、次に「町民一人ひとりが生涯現役でいられる福祉」の実現を志しました。その結果、ZiZi工房は独立採算の軌道に乗り、高齢者が生き甲斐を持って働ける複合施設が誕生しました。

行政とのネットワークがあった香嵐渓を見に来る観光客だけでは、一年を通じた収益が出ないことと民間との競争を避けるために、里山の名物としてよくある漬物ではなく、地元住民が消費をするハム・ソーセージをつくる工房を設けました。

営利企業なので、福祉事業を行っているわけではないのですが、40人ほどの高齢者が働いており、外で楽しく働き「結果的福祉」になっていると思います。



収支の問題として、観光客の減少による売上の減少があります。
 「ZiZi 工房」は増加していますが、「バーバラはうす」他は減少しています。
 また建物や内部がかなり老朽化してきており、豊田市と協議しながら改善を図っていますが、昨今の経済状況により大胆なリニューアルは難しいと感じています。
 「ZiZi 工房」や「バーバラはうす」は、製造など専門的技術が必要なため、高齢者を雇用しても育成に時間が掛かります。



組織形態	営利法人	
事業者名	株式会社 三州足助公社 百年草事業部 「豊田市百年草」	
所在地	〒444-2424 愛知県豊田市足助町東貝戸 10	
電話	0565-62-0100	
FAX	0565-62-2389	
HP アドレス	http://www.hyakunensou.co.jp/	
メールアドレス	info@hyakunensou.co.jp	
代表者	百年草事業部 部長 岡村達司	
参加者	中心年代 60 代 <div style="text-align: center;"> <p>ボランティア 75% 常勤 25%</p> </div> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> ■ 常勤 ■ 非常勤 ■ ボランティア(有償アルバイト) </div>	

(最終校正日時 2010/12/08)